

公表: 令和7年3月25日

事業所名 放課後等デイサービス みかづき 保護者等数(児童数) 43名(46名) 回収数 30 割合 70%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26 (87%)	3 (10%)		1 (3%)	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日楽しんでゲームなり活動できていると思う ・見学に行った時は狭い感じはしなかった ・動くスペース座って活動するスペース共に十分な広さが確保されています 	児童の特性や状況に応じた環境設定を行うようにして、ゆとりのある空間づくりを検討していきたいと考えています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	25 (83%)	2 (7%)		3 (10%)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の方が足りないというのは聞いた事がない ・色々な資格の方がいると思う ・何人の子に対して先生が何人来ているというのはわからないので ・適切を知らない 	10名が定員の事業所となっているため、児童指導員等の配置が2名以上必要です。送迎業務もあるため、基本的にはパートスタッフも含めて4名～5名を配置することを心がけています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14 (47%)	4 (13%)	1 (3%)	11 (37%)	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問した時はフロアはバリアフリーだった ・覚えていない 	大きな段差はありませんが、車椅子の利用を想定した手すりの設置などはありません。ユニバーサルデザインにも着目し、改良を検討していきます。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	30 (100%)				<ul style="list-style-type: none"> ・面談でデイや家での様子を情報交換して計画を作成してもらっている ・面談をした上で意見をとり入れて頂き子どもの実態・課題がわかりやすい計画と感じています 	それぞれの児童や保護者の方と目標や課題を共有できるように、専門用語などをできるだけ使用せず、明確かつ具体的な支援方針を作成していきます。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	30 (100%)				<ul style="list-style-type: none"> ・活動は色々やって頂いていると思う ・いつも楽しそうなゲーム等用意されている ・生活に必要となっていく料理や外出体験等様々なプログラムを実施してくれています 	マンネリ化して、児童が飽きてしまわないよう、さまざまな活動を準備していきます。季節行事やパソコンとの関連性も考慮してプログラムを作成していきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5 (17%)	5 (17%)	3 (10%)	17 (56%)	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いたことがないのでわからない ・不要です ・知る限りはないです 	児童館等との交流機会はありませんでした。同法人に2か所の事業所があるため、事業所間での交流機会を設定するようにしています。
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30 (100%)				<ul style="list-style-type: none"> ・契約の時に金額については説明を受けた 	契約時に基本利用のほか、人員配置等による加算情報をお伝えしております。また、報酬改定においては契約内容の変更部分に関する

保護者への説明等	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	30 (100%)				<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳やメール当日の送りの時に子供の様子を伝えあっている ・懇談や毎日の日誌・送迎の口頭で伝えてくれている。メールでの対応も丁寧にしてくれていると思う ・送迎の際に心配な事などこちらから伝えやすい雰囲気でありがたいです 	できる限り保護者と情報交換や相談ができる機会、手段を持ちたいと考えています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30 (100%)				<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に面談があり相談に応じて頂けている 	本人や保護者の考えや意向も大切にしながら、支援者としての視点もお伝えしていくように心がけています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10 (30%)	8 (27%)	1 (3%)	11 (37%)	<ul style="list-style-type: none"> ・案内がないのでわからない ・確かあったはず 	定期的ではありませんが、自立支援、年齢に応じたプログラムの検討に対する説明などの機会を設定しております。ブログやSNSでの周知
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20 (67%)	1 (3%)		9 (30%)	<ul style="list-style-type: none"> ・我が家では特に苦情がないためよくわからないがすぐに対応して頂けるのではないかと考えている 	何かお困りごとやご意見がございましたら、まずはお気軽に事業所にご相談ください。また、重要事項説明書に市や道の設定する苦情相談窓口も記載しております。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30 (100%)				<ul style="list-style-type: none"> ・対面・書面メールなどの方法で情報伝達されている 	児童に直接聞かれたくない内容等もあるかと思しますので、送迎時、対面、電話・メールなどご希望や状況に応じた伝達方法で対応します
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23 (77%)	3 (10%)		4 (13%)	<ul style="list-style-type: none"> ・子供達の活動の様子を発信してくださっている ・利用予定ならメールでくる 	ホームページのブログ、SNSを用いた活動報告、メールによる案内や発信をしています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	25 (83%)	1 (3%)		4 (13%)	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方ならしっかりされていると思う 	雇用契約の時点で秘密保持に関する同意書を一人一人取得しております。万一、ご迷惑をおかけする事象が発生した場合にはレポート
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16 (53%)	5 (17%)	1 (3%)	8 (27%)	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルを見せて頂いた記憶がないと思う 	契約時に説明するようしておりますが、マニュアルを配布はしておりませんでしたので、緊急時対応のスタッフの個人情報を除いた
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16 (53%)	3 (10%)		11 (37%)	<ul style="list-style-type: none"> ・実施されているのではないかと思うがよくわからない 	唯口にはわかりませんが定期的に実施しております。ブログ等にも様子を報告しておりますので、お時間がありましたらぜひご覧になってみてください

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	29 (97%)	1 (3%)			<ul style="list-style-type: none"> ・行って楽しかったと帰ってくるが、行く日になると楽しみにしているという様子ではないです。「行かされている」感が強いようです ・とても楽しみにしている ・なんだかんだ辞めると言わないし続けると言っているのだから楽しく過ごしているのだと思う ・とても楽しみにしていて、お休みする日はとても残念そうにしています ・絶対休みたくない！と言って楽しみにしている 	<p>楽しみを持って通所する動機を大切にしています。その中から成長や自立に向けたスキル獲得の手助けができたかと考えておりますので、ぜひともご家庭から行かなくてはいけない場所としてではなく、楽しみながら成長できる場所として送り出していただくと嬉しく思います。</p>
	⑱	事業所の支援に満足しているか	30 (100%)				<ul style="list-style-type: none"> ・とても満足している ・色々なことを体験させて頂いておりありがたいです ・利用するようになって精神的に子どもがとても成長したように思う 	<p>楽しむだけでなく、それぞれの児童が自分らしくいられる居場所として、自立に目を向けた支援をできるようにスタッフ一同、日々研鑽と学びを継続していきます。</p>
活動周知の対応	⑲	専門支援(言語聴覚士などの専門職による支援)に期待することはありますか	19 (63%)	6 (20%)	2 (7%)	3 (10%)	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が専門支援を必要としているのかわからない ・正しい言い方を教えて欲しい(本人の言葉の使い方に対して) ・吃音が気になるので支援して頂ければ嬉しいです ・言葉の表現が適切でない時があるので言葉の使い方を教えて頂けたらと思う 	<p>定期的に専門見地からの児童の心身機能の評価や専門支援の必要性の判断をしていきます。個別のご要望やご期待に関しては、面談の際にお聞かせ願えると幸いです。</p>
	⑳	みかづき発寒ではかかりつけ療法士という活動をしていることをしているか	1 (3%)	1 (3%)	23 (77%)	5 (17%)	<ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ療法士がなんだかかわからない ・どういったものかわからない ・初めて聞いた 	<p>保育士、精神保健福祉士、公認心理士、言語聴覚士など、専門職が困りごとに対して、個別のご相談に応じる取り組みです。今後、展開を広げていきたいと考えています。</p>

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。